

十鉄 沿線3市町への説明終了 (16日11:56)

十和田観光電鉄が沿線の自治体に財政支援を求めている問題で、きのう六戸町で住民説明会が開かれました。沿線の3つの自治体では今月中に支援をするかどうか決めることにしています。

十和田観光電鉄では、赤字経営が続いている鉄道事業について沿線の十和田市、三沢市、六戸町に今後10年間でおよそ5億2000万円の財政支援を求めています。六戸町ではきのう沿線自治体での最後の住民説明会が開かれ、住民からは「今後、収益をどのようにして増やして行くのか方策を立てるべきだ」といった意見や「高齢化社会を迎え鉄道は今後も必要だ」といった存続を求める意見が出されました。沿線自治体の議会や住民への説明会はきのうで終わり、3つの市と町では今月中に協議会を開いて十和田観光電鉄に対して財政支援を行うかどうか回答する事になっています。

動画を再生

